



太宰府観光が이드まっふ

発行 2023年2月

観光施設利用ご案内

2023年2月現在の情報です。

太宰府天満宮 092-922-8225 開門 春分の日～秋分の日前日…6:00 秋分の日～春分の日前日…6:30 閉門 4～5月…19:00 6～8月…19:30 9～11月…19:00 12～3月…18:30 年末年始(12/31～1/3)…昼夜開門 ※催し・イベントのある日はこの限りではない。要確認	九州国立博物館 050-5542-8600 開館 9:30～17:00(入館は16:30まで) 入館料 常設展：一般700円・大学生350円 ※特別展は別料金 ※障害者とその介護者1名、高校生、18歳未満、70歳以上は無料 休館日 毎週月曜日(祝日・振替休日の時は翌日)・年末
宝物殿(太宰府天満宮) 092-922-8225 開館 9:00～16:30(入館は16:00まで) 入館料 大人500円(400円) 高大生200円(100円) 小中学生100円(50円) ※1)内は団体30名以上 休館日 毎週月曜日(祝日・振替休日は開館)	菅公歴史館(太宰府天満宮) 092-922-8225 開館 9:00～16:30(入館は16:00まで) (開館によって変わる) 入館料 大人200円(150円) 高大生150円(80円) 小中学生100円(50円) ※1)内は団体30名以上 休館日 毎週火曜日・水曜日
太宰府天満宮 駐車センター 092-924-2843 時間 8:00～18:00 年末年始(12/31～1/3)…終日営業 ※催し・イベントのある日はこの限りではない。要確認 料金 大型バス=2,000円・マイクロバス=1,300円 普通車=500円・バイク=250円	だざいふ遊園地 092-922-3551 時間 平日10:30～16:30 土日祝日10:00～17:00 (開館によって変わる) 入館料 大人600円(500円)・45才～500円(400円) 3才～小学生400円(300円) ※1)内は団体20名以上 休園日 期間によって変わる。要確認
宝満宮竈門神社 092-922-4106 お礼・お守授与所 8:30～18:00 年中無休	坂本八幡宮 092-928-3100 氏子受付 10:00～16:00 土日祝のみ(※状況により変更あり)
太宰府展示館 092-922-7811 開館 9:00～16:30 休館日 毎週月曜日(祝日・振替休日の時は翌日) 12/28～1/4 入館料 一般200円・高大生100円・小中学生無料	文化ふれあい館 092-928-0800 開館 9:00～17:00 休館日 毎週月曜日(祝日・振替休日の時は翌日) 12/28～1/4
観世音寺収蔵庫(宝蔵) 092-922-1811 開館 9:00～17:00(入館は16:30まで) 拝観料 大人500円(300円) 高大生300円(200円) 小中学生150円(100円) ※1)内は団体20名以上 休館日 年中無休	小城館(小城東門跡) 092-555-8455 開館 9:00～16:30 休館日 毎週月曜日(祝日・振替休日の時は翌日) 12/28～1/4
太宰府館(地域活性化複合施設) 092-918-8700 開館 10:00～18:00 休館日 毎週水曜日(祝日・振替休日の時は翌日)	発行元：(一社)太宰府観光協会 092-918-8700 〒818-0117 福岡県太宰府市宮前3-2-3 TEL:0921925-1899/FAX:0921925-1866 このガイドブックは、「歴史と文化の発信地」を活用しています。

太宰府のおみやげ

うめがえもち 太宰府名物 梅ヶ枝餅
 もち米とうるち米で作った生地に小豆あんを包み、ごんがりと焼き上げたお餅です。
 淨妙尼という老女が不遇の日々を送っていた道真公を哀れみ、餅に梅の枝を添えて送ったのが由来といわれています。
 <販売場所>天満宮参道・神苑など

きうき 太宰府の民芸品 木鷲
 天神様のお使いでもあり、幸運を招く鳥といわれている鷲が、木にとまり羽を広げた姿を、木彫りで表しています。
 毎年1月7日には、太宰府天満宮の境内で木鷲を互いに取り替え、一年間ついた嘘や災いを天神さまの誠に取り替えて幸運をいただく「うそ替え神事」が行われます。
 木うそトラップ/耳かき
 「うそ替え神事」の木うそは太宰府天満宮で販売

だざいふけんじょうがねん 太宰府献上願塩
 古代天草から大宰府へ貢進されたといわれる塩を現代に蘇らせた。現在では、太宰府天満宮に奉納・献上され、天満宮で行われる全ての神事に使用されています。

白塩2個入 紅白塩2個入
 <販売場所>天満宮参道など

交通案内

西鉄太宰府駅へ
 福岡空港国内線ターミナルから
 福岡市営地下鉄 - 西鉄天神大牟田線で約50分
 福岡空港国際線ターミナル経由
 太宰府ライナーバス「旅人」で約40分

西鉄福岡(天神)駅から
 西鉄天神大牟田線 - 西鉄太宰府線で約30分

JR博多駅から
 福岡空港国際線ターミナル経由
 太宰府ライナーバス「旅人」で約40分

JR二日市駅から
 タクシーで約15分

九州自動車道
 太宰府 I.C. から 約6km 15分
 筑紫野 I.C. から 約8km 15分

太宰府ライナーバス「旅人」
 太宰府 乗換不要 40分 博多(福岡空港国際線ターミナル)

凡例
 ■■■■■■■■■■ 西鉄電車
 ■■■■■■■■■■ 福岡市営地下鉄
 ■■■■■■■■■■ JR線
 バス
 ■■■■■■■■■■ 九州自動車道
 ———— 一般道
 徒歩

太宰府天満宮 門前町ご案内

インフォメーション
太宰府市観光案内所
 西鉄太宰府駅構内
 TEL.092-925-1880
 > 車いす・ベビーカー貸出し
 (一社)太宰府観光協会
 TEL.092-925-1899

太宰府館
 太宰府館(水曜休館日)
 TEL.092-918-8700
 > 車いす貸出し
 ●梅ヶ枝餅焼き体験 ●木うそ絵付け体験
 体験はお電話にて要予約

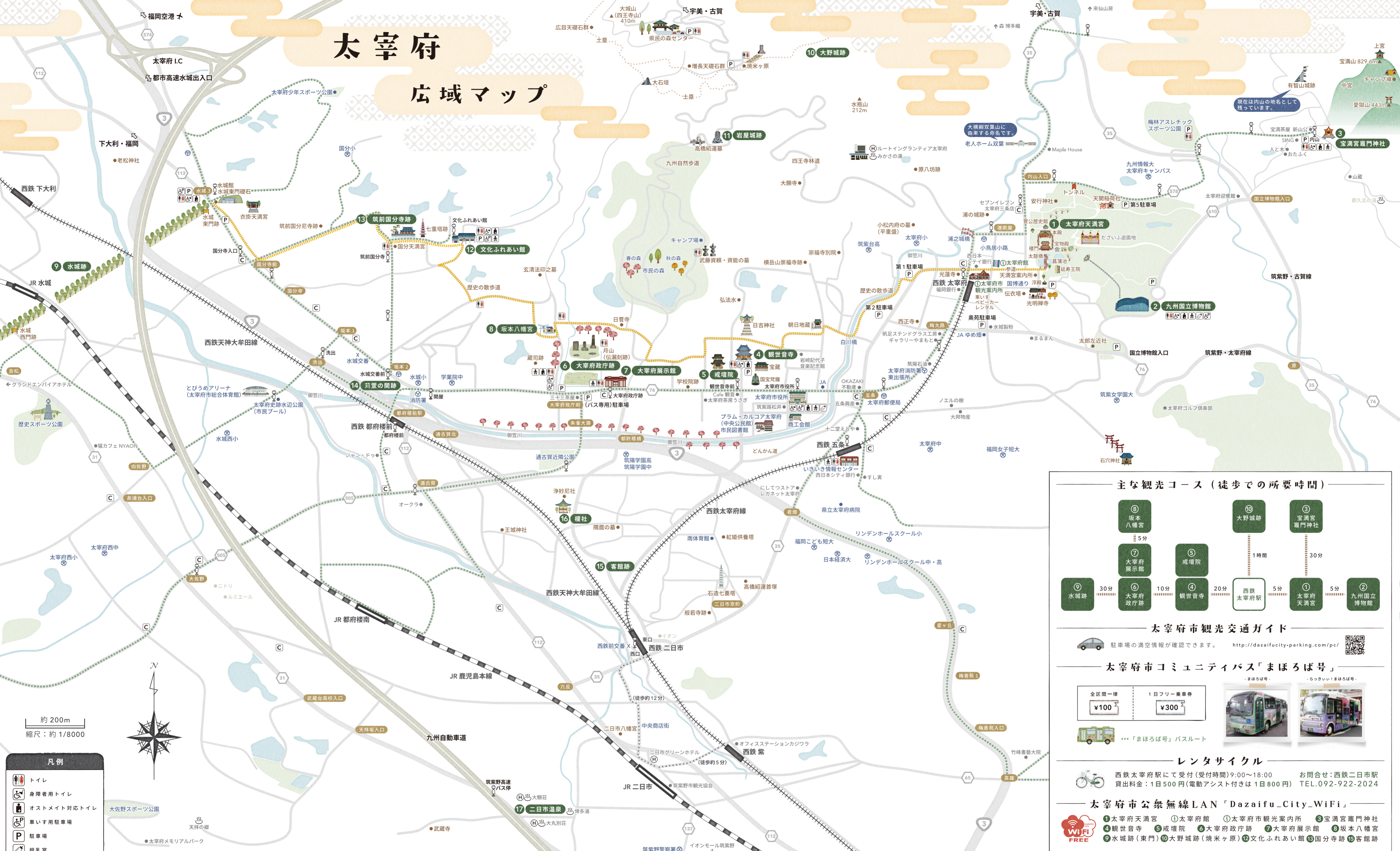
凡例
 トイレ 梅ヶ枝餅
 身障者用トイレ お食事
 オストメイト対応トイレ おみやげ
 授乳室 なごみ
 おむつ交換台 コンビニエンスストア その他

駐車場
 P 駐車場
 P 車いす用駐車場
 P 車いす貸出し
 P 喫煙所
 C コンビニエンスストア

周辺施設
 九州国立博物館
 延寿王院
 光明禪寺
 伝衣塔
 藍染川
 チーズケーキ研究所
 国博通り
 五条

飲食店
 甘木屋
 たにくち
 コガ梅香軒
 まんでん good
 kingberry あまおうチーズケーキファクトリー
 茶房さくち
 松田商店
 てのごい家 cafe kasanoya
 加野而青堂 かすりカフェ・ギャラリー
 かさの家
 ギャラリーかさの家
 小野筑紫堂
 どんぐりの森太宰府店
 三宅商店
 びいどう太宰府店
 やす武
 北斎グラフィック
 かすりや千織
 市川ショップ
 太宰府参道天山
 松尾商店
 北谷の窯
 ママキッチン太宰府
 福香
 善いお守りの店
 さいふの千円の蔵
 梅園
 宰府まめや
 松屋 喫茶維新の庵
 YUZU PREMIUM JAPAN 太宰府店
 萩野屋 梅のくら
 萬屋 一蘭
 加寿利屋
 太宰府タクシー
 太宰府交番 X
 西日本シティ銀行 太宰府支店
 やまや太宰府店
 古賀新きもの館
 茶和々太宰府店
 味のめんたい福太郎
 博多人形ふみお
 太宰府天神麦酒
 平山商店
 久留米餅会館太宰府ギャラリー
 ビュルラ ビュルラ
 たこ焼きいさ美
 馬場商店
 太宰府駐車センター
 通りやんせ宮のとまり
 花水木

太宰府 広域マップ



主な観光コース（徒歩での所要時間）

⑧ 坂本八幡宮	⑩ 大野城跡	③ 宝満宮 龍門神社
5分	1時間	30分
⑨ 水城跡	④ 大宰府天満宮	① 太宰府天満宮
30分	10分	5分
⑦ 大宰府展示館	⑤ 戒壇院	② 九州国立博物館
20分	20分	5分

太宰府市観光交通ガイド

駐車場の満室情報が確認できます。 <http://dazaifucity-parking.com/pc/>

太宰府市コミュニティバス「まほろば号」

全区間一律	1日フリー乗車券
¥100	¥300

「まほろば号」バスルート

レンタサイクル

西鉄太宰府駅にて受付（受付時間）9:00～18:00
お問合せ：西鉄二日市駅 貸出料金：1日500円（電動アシスト付きは1日800円） TEL.092-922-2024

太宰府市公衆無線LAN「Dazaifu_City_WiFi」

①太宰府天満宮 ②太宰府館 ③太宰府市観光案内所 ④宝満宮龍門神社
⑤大野城跡 ⑥戒壇院 ⑦大宰府天満宮 ⑧大宰府展示館 ⑨坂本八幡宮
⑩水城跡（東門）⑪大野城跡（焼米ヶ原）⑫文化ふれあい館 ⑬国分寺跡 ⑭客館跡

「だざいふ」の表記について

歴史上の役所は大宰府、行政上の名称については太宰府と書くが慣用化されています。

例) 大宰府政府跡 例) 太宰府市役所
本誌でもこれに従いました。

- | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|--|---|---|---|--|---|--|--|---|---|---|
| <p>16 複社</p> <p>道真公が大宰府に着任から亡くなるまでの2年間を過ごした配所「府南館」跡と伝えられている。</p> | <p>14 対置の関跡</p> <p>大宰府の街の出入口にあたり、昔、関所が置かれていたといわれる。</p> | <p>12 文化ふれあい館</p> <p>太宰府の歴史や文化を紹介する複合施設で、史跡散策の拠点でもあり休息もできる。</p> | <p>10 大野城跡</p> <p>大宰府の北の守りとして朝鮮の山城を手本に、665年に築かれた。山頂は84mにわたり土塁や石垣で囲まれ、現在も倉庫跡と思われる礎石が点在している。国の特別史跡</p> | <p>9 水城跡</p> <p>664年に唐・新羅（しらぎ）の侵攻に備え築かれた防衛施設（人工の土塁）。全長1.2kmに及ぶ。（諸説あり）元号「令和」は梅花の家で築かれた梅花の歌三十三首の序文より引用された。</p> | <p>8 坂本八幡宮</p> <p>坂本地区の土地神・産土神として崇拝される。大伴旅人郎跡とされ「梅花の家」が開かれた場所として知られる。（諸説あり）元号「令和」は梅花の家で築かれた梅花の歌三十三首の序文より引用された。</p> | <p>7 大宰府展示館</p> <p>大宰府政府跡で発掘された遺構や出土品をはじめ、政府の復元模型や令和の「梅花の家」再現シオラマ（製作「山村証書」などが展示され、大宰府の歴史・文化を分かりやすく紹介している。</p> | <p>6 大宰府政庁跡</p> <p>奈良・平安時代にかけて、九州を治め、外交・軍事・経済を担った役所大宰府が置かれた。ここはその中核。藤原鎌足（がんじん）が来日後、戒壇院を行ったことも知られている。</p> | <p>5 戒壇院</p> <p>奈良の東大寺、下野の薬師寺と並んで日本三戒壇のひとつ。藤原鎌足（がんじん）が来日後、戒壇院を行ったことも知られている。</p> | <p>4 観世音寺</p> <p>筑紫で崩御されたご生母高皇原（さいめい）の御霊を祀り、縁結びの神として信仰が深い。日本最古といわれる梵鐘（国宝）、宝篋に安置された仏像（重要文化財）は必見。国の史跡</p> | <p>3 宝満宮龍門神社</p> <p>神武天皇のご生母、玉依姫命（たまよりひめのみこと）を祀り、縁結びの神として信仰が深い。「日本文化の形成をアジア史的観点から捉える」というコンセプトを持つ。とされる。</p> | <p>2 九州国立博物館</p> <p>東京・京都・奈良に次ぐ4番目の国立博物館。「日本文化の形成をアジア史的観点から捉える」というコンセプトを持つ。とされる。</p> | <p>1 太宰府天満宮</p> <p>菅原道真公（天神さま）の御霊所の上に御社殿を造営し、その御神霊をお祀りしている全国天満宮の総本宮。「学問・至誠（しじょう）」文化芸術の神様として、広く世の御崇敬を集めている。</p> |
|---|---|--|---|---|---|--|---|--|--|---|---|---|